

装着時のポイント



ブローオフバルブ取付状態/クランプコの耐圧バンドを使用
ブローオフから、インテークパイプへのホースは標準のものを切断して使用してください。
(画像はサクションパイプCT/CP-005)



サクションパイプ(タービン側)純正のホースバンドを使用
タービン入り口に対してなるべくずれのないように組み付けてください。
タービン入り口とサクションパイプの間に隙間のないように。
(画像はサクションパイプCT/CP-005)



インテークパイプのサージタンク側はクランプコの耐圧バンド×2で固定してください。
これも取り付け時に入りとパイプとにずれが出ないように注意して組み付けてください。
(画像は CT/C P-004 インテークパイプ)



ブローオフバルブへの配管の方法



インテークパイプのステーの取り付け状態

ステーはクラッチリリースのボルトを使用してとも締めしてください。
この際、純正のゴムブッシュを必ずインテークパイプ側のステーの穴に
装着するのを忘れないようにしてください。



遮熱板およびバッテリーケースの装着図

CT/CP-003(インタークーラーパイピングキット)装着時の注意

フロントバンパーを取り外します。

純正のパイピングを取り外します。タービン側のガスケットを破損しないように注意して取り外します。

準備が可能な場合は新品の部品をあらかじめ手配しておくといでしょう。(200円くらい)

パイピングキットは2分割になっています。なるべく2本のパイプの間に隙間ができないように接合し、ホースで固定します。高圧がかかるためクランプバンドをしっかり締め付けます。

取り付けの際はタービン側のガスケットにずれや、歪みが生じないように注意して組み付けます。

固定のボルトは左右とも均等の力で締め付け、この際あまり強い力で締めすぎないように注意します。ステーは純正パイプのステーと同じ位置に固定します。

インタークーラー側も同様にクランプバンドで固定。がたつきが無いのを確認してからバンパーを戻します。